

ほんじつ
本日のおすすめの本⁴⁹

がっこうとしょかん
～学校図書館だより号外～
こうがい



ブックマ

令和3年1月27日
横浜市立本牧南小学校
学校司書 青木美佳

『ダンゴウオの海』

鍵井靖章 写真・文 2015年初版 フレーベル館 出版 貸し出し可(Eの書棚)



はい ほん
あたらしく入った本です！



ダンゴウオをいう魚さかなをしていますか？とても小さくて、おとなの親指のつめくらいの大きさの魚です。

魚さかななのに、泳ぎが苦手で、おなかの吸盤きゅうばんで岩などにくっついて喜よろこんでいます。

冷たい海うみを好むダンゴウオは、東北地方沿岸とうほくちほうえんに多く生息せいそくしています。

今から10年近く前の2011年3月、東北地方を大地震が襲い、津波が街をのみこみました。いわゆる東日本大震災です。未曾有の大地震による被害は、いまだに完全には復興が進んでいません。そして、海の中も、もちろんのこと、大きな被害をうけました。

街を襲った津波が、人間が作った物を海の中にひきずりこみ、海の中はゴミだらけになってしまったのです。

この本は、東日本大震災から4年後の海の中を撮影したものです。海はすべての物の受け皿になっています。

写真家の筆者はこう言います。

「この地球は、人間だけのものではありません。他の生き物を思いやる気持ちが、今必要なんです」と。

日頃から学校図書館でも発信しているSDGsの視点からも、ぜひ、この本を読んでみてください。

心にピンとくるものが、きっとたくさんあるはずです。

そして、なにより、10近く経ってもなお、震災の影響に苦しむみなさまへの支援を、私たちもできるところから、やっていきたいものです。まずは、「知ること」からはじめてみましょう。

ねんせい
1年生からよむことが
できます！

